放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

作成年月日：令和8年2月

事業所名　ヴィストカレッジ富山駅前

		チェック項目	非常に思う	思う	どちらでもない	思わない	非常に思わない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切ですか？		4	3				・曜日や時間帯によって、部屋数に対して利用者の人数が多くなるとペアワークで対応をせざるを得ない為、利用者同士の相性は確認を行っていく
	2	職員の配置数は適切ですか？		1		6			・事務作業の効率化を図りスタッフ負担感を減らしていく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか？また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか？		5	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか？		7					
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画していますか？	3	3	1			困った時に聞きやすい雰囲気がある。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか？	2	5				都度ニーズ確認を行いイベント内容等を決めている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか？	2	5					
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか？	1	5	1				
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか？	4	2	1				
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか？	3	4				アセスメント、計画案を回覧することで、会議日に欠席していても、その利用者のことを振り返られるようにしている	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか？	1	2	4			他機関での検査結果をもとに支援方法を工夫している。	・体験希望の利用者には、アセスメントしやすいよう統一化したワークツールを使用できるよう検討する。（文字認識、想像性、コミュニケーション自己紹介、体幹など）
	12	個別支援計画には、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか？	4	3					
	13	個別支援計画に沿った支援が行われていますか？	3	4					
	14	活動プログラムの立案をチームで行っていますか？	3	4					
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか？	2	4	1				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成していますか？	4	3					
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？	4	2	1				

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？	2	2	2	1			・19時になったらイベントの片付けなどを切り替え、途中でも振り返りの時間を設ける。 ・終礼（19時）朝礼時間（9時）も厳守する。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？	2	5					
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断していますか？	1	5	1				
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画していますか？	2	5					
	22	移行支援として、学校等関係機関との支援内容の情報共有と相互理解を図っていますか？	2	4	1				
	23	他の福祉サービス事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？	1	3	2	1			
	24	障害のない子どもと活動する機会はありますか？		2	4	1		・夏祭りを通して障害のない子どもと関わる機会を提供している。	
	25	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していますか？		1	5	1			
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか？	1	6					
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っていますか？		1	5	1			・保護者からの悩みや相談を共有しスタッフ間で話をする機会を作る。
保護者への説明責任等	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？	2	5					
	29	個別支援計画を作成し、保護者からの同意を得ていますか？	5	2					
	30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか？	2	5					
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援していますか？	2	5					
	32	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	2	5					
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか？	3	4					
	34	個人情報に十分注意していますか？	3	4					
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？	3	4					
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか？	1		6				
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施していますか？	3	4				・カレッジだよりにて周知をしている。	
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか？	3	4					
	39	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認していますか？	1	4	1	1			・他拠点と確認し共通の確認シートが利用できないかを把握する

非常時等の対応	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか？	2	3	1	1			・他拠点と確認し共通の確認シートが利用できないかを把握する
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか？	4	3					
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？	4	3					
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？	3	4					